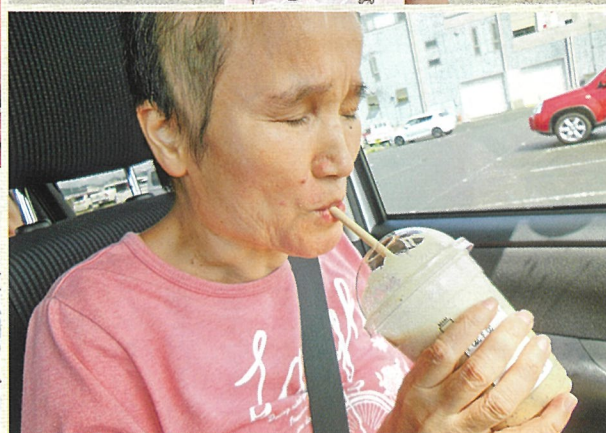


# 百 合 樹

発 行  
岡山市北区祇園 866  
旭 川 荘  
障 害 者 支 援 施 設  
愛 育 寮  
発行人 宮崎 祐子  
TEL 086-275-4644  
FAX 086-275-5645  
<http://www.asahigawasou.or.jp/aikuryo/>



## 「季節を感じる暮らし」

今年の夏は、夏まつり旭川荘での花火をゆつくりとご利用者の方々と鑑賞することができました。大きな花火に大きな音・・・夏を感じる一つです。

また、みなさま方には、愛育寮の運営におきましてご理解とお力添えをいただき感謝いたしております。前年度は、入所支援に欠かせない「暮らしやすさ」を追求してきました。これに加えて今年度は、少しだけステップアップして「一人ひとりの暮らしを充実させる」事に目を向けていきたいと考えています。ご利用者お一人おひとりを今以上に理解し、「根拠に基づいた支援の提供」ができること。そして、年齢・身体機能にあわせた支援が自然にできること。この実現にむけては、職員一人ずつの力では継続できるものではなく、多職種が集まり支援するチームが必要です。

この愛育寮の支援チーム力を高めていけるようサポートを重ねていながら、チームの成長を感じるのが楽しみでもあります。

みなさま方からも、ご意見やメッセージをいただきながら進んでいこうと思っております。今後も変わらぬご協力・ご指導くださいますようお願い申し上げます。

(宮崎 祐子)

## ニューフェイス紹介

### 三竿 智美

(生活支援員)



今年度から

新採用で愛育寮にお世話になります。福祉系大学で幅

広い福祉について学んできました。ですが、まだまだ分からないことがたくさんあります。これから多くのことを学び笑顔で頑張ります。

### 森岡 貴子

(生活支援員)



高梁市にある高齢者施設から異動で来ました。新しい分野でわからないことも多く、まだ仕事に慣れていないので沢山ご迷惑をお掛けしますが、愛育寮の職員として日々明るく笑顔で頑張ります。

## お世話になりました

### 小笹 将士

(ひらたえがお保育園へ異動)



二年間

たくさん学ばせていただきました。コロナの影響で、全利用者さんと関わる事ができなかったことが残念です。ひらた地区より愛育寮の皆さんがこれからも元気に過ごせますよう願っております。

### 湯本 菜月

(竜ノ口寮へ異動)



一年ほど臨時職員として働かせていただきました。当時はなかなか実感できてはいませんが、今働きながら愛育寮で学んだことが活かしているのだなと思う日々を送っています。またお会いすることがありましたら成長した姿を見せられたらと思っています。

### 福田 サツキ

(退職)



「いつでがんばるぞ」当時旭川荘の入口に天高くそびえるボプラの木を見上げてから早や46年、振り返ると「楽しかったあ」の一言です。愛育寮では35年間お世話になり、長い年月の中で大きな出来事もいくつもありましたが、家族会とともに乗り越えてこれたことに感謝の気持ちでいっぱいです。そして何より、利用者の方たちと出会えたことが私の一生の宝物です。本当にありがとうございました。心より感謝いたします。

## はじまりの会

新しい年度が始まり、新しい職員との挨拶、新しい棟担当職員の発表がありました。やや緊張した面持ちの職員も見かけましたが、利用者の皆さんは落ち着いて過ごせ、拍手などで会を盛り上げていただきました。その後は棟各々で決めた場所で、新型コロナウイルス感染拡大予防対策に配慮しながら、お弁当を食べて、暖かい春の一日を堪能できました。今年も皆さんに楽しい時間を過ごしていただけるよう、楽しいことを計画していきたいと思っています。



# 木下大サーカス！

## あんず棟

6月28日に、利用者・職員合わせて4名で木下大サーカスへ行きました。車椅子での鑑賞でしたが場所が最前列だったので、ゾウやトラ等の動物や、サーカス団の演技を間近で観ることができました。演目の開始前にはピエロに「元氣ですか？」と英語で声をかけられ、驚き恥ずかしがりながらも「元氣です」と笑顔で応える姿も見られました。また、職員と「すごいね」「大きいね」等話をしたり、大きな拍手をしたりと楽しく観劇することができました。



## オリーブ棟

オリーブ棟は7月11日に4名の方が行ってきました。TVのコマーシャルが流れるたびに「あれを見に行くんじゃ」と楽しみにされていただけに、ショーが開幕し、ライトが点灯すると手を叩き歓声を上げ、シマウマやゾウが出てくると「わー出てきた！」「喜び、空中大車輪やブランコは「すごいなー」と目を輝かせて楽しまれていました。思い出にトラのぬいぐるみやキーホルダー、クッション、光るうちわなど、各々が気に入った物を購入し、楽しいひとときを過ごされました。



## ミモザ棟

6月27日、利用者と職員合わせて6名で行ってきました。動物好きの方は、出てきたライオンやゾウ、シマウマに「わあーすごいね！」と大興奮で何度も大きな拍手をしていました！また、買い物好きの方は、オリジナルグッズのお土産も忘れずに買って帰りました。様々な楽しみ方のあるサーカスでしたが、皆さん「また行きたいね」との感想で良い1日になりました。



## 夏まつり

7月28日、夏まつり旭川荘が行われました。あわせて愛育寮夏まつりを開催しました。昼食にお弁当と夏を感じる「スイカのフルーツポンチ」を提供し、おまつりでは「駄菓子屋」「輪投げ」「金魚すくい」「盆踊り」を行いました。輪投げで好きなジュースをとったり、小さい金魚を必死にすくおうとする姿もあり、皆とても楽しまれました。

夜には荘主催の花火があり、夜の空に「バーン」と大きな花火が上がると、利用者も職員も皆大歓声でした。久しぶりの花火を職員と共に楽しみました。



## 健康診断

愛育寮では年2回、入所・通所・地域生活ホームの利用者様を対象に健康診断を実施しています。今回は7月7日に淳風会検診部を利用して行われました。

今年から事前にそれぞれの利用者様についてWEB問診に入力することになりました。

当日は医師・看護師等9名の健診スタッフが来てくださり①受付(検尿提出)②診察③心電図④血液検査⑤胸部レントゲンの順に検査を行いました。私達職員は感染対策を行いながら、利用者の皆様 safely に受けられるようサポートを行い、約3時間で無事に終わることができました。



## 職員研修会

愛育寮では毎月1回施設内研修を行っています。今年度は防災、救命救急法、感染症予防、腰痛予防、人権、接遇、嚥下、メンタルヘルス、リスクマネジメントなどをテーマに行います。年度末には各部署の取り組みについての報告会も行います。研修を通じ、知識や理解を深め、日々の業務を振り返り、よりよい支援に繋げることを目標としています。

